

# 認知心理学

科目責任者 野 畑 友 恵  
 学年・学期 1 学年・2 学期

## I. 前 文

認知心理学は、人間をコンピュータと同様に情報を処理するシステムとして捉え、その情報処理の過程を明らかにする学問である。本科目では、人間が外界をどのように認知・処理し、問題解決を行うのかについて、実験を体験しながら学ぶ。そして、人の認知の特徴を理解し、それを学習や日常生活に活かすことを目指す。なお、本科目の受講生は10名までとする。

## II. 担当教員

講 師 野 畑 友 恵 基本医学基盤教育部門心理学

## III. 一般学習目標

人の認知の特徴を理解する

## IV. 学修の到達目標

- 1) 認知心理学の基本的概念を説明できる
- 2) 測定データに基づいて人の認知の特徴を考察できる
- 3) 心理学研究の特徴を説明できる

## V. 授業計画及び方法 \* ( ) 内はアクティブラーニングの番号と種類

- (1: 反転授業の要素を含む授業 (知識習得の要素を教室外で済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態。)  
 2: ディスカッション, デイバート 3: グループワーク 4: 実習, フィールドワーク 5: プレゼンテーション  
 6: その他 空欄: 該当なし)

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担当者	アクティブ ラーニング
1	7	8	水	5	認知心理学	野 畑 友 恵	2
2		15	水	5	認知活動を測定する: 実験		4
3	8	19	水	5	認知活動を測定する: 実験		4
4		26	水	5	認知活動を測定する: 実験		4
5	9	2	水	5	認知活動を測定する: 実験		4
6		9	水	5	認知活動を測定する: 実験		4
7		9	水	6	心理学研究法		2

## VI. 評価基準 (成績評価の方法・基準)

以下のとおり成績評価する。( ) 内は評価の割合。

実験の取り組み (25%), 実験ミニレポート (50%), ミニテスト (10%), ディスカッション (15%)

VII. 教科書・参考図書・AV資料

授業で紹介する

VIII. 質問への対応方法

随時、受け付ける。研究室の来室はメールでアポイントメントを取ることが望ましい。

IX. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

\*◎：最も重点を置く DP ○：重点を置く DP

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	
医師としてのプロフェッショナリズム 幅広い教養、利他の精神、医師に求められる品格を身につけ、豊かな人間性を育み、他の医療者と協調して、多様な価値観を尊重する全人的な医療を実践できる	○
能動的学修能力 医学知識・技能を主体的に学び、情報・科学技術を活用して、生涯にわたって自ら問題を発見し、解決することができる	◎
地域医療の理解 地域社会における医療の役割と、その中核を担う意味を理解できる	
国際性 国際社会における医学・医療の動向や課題を理解し、課題解決に向けて行動することができる	
リサーチマインド 研究活動における積極的な創造・発信に挑み、医学・医療の進歩に貢献することができる	○

X. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

授業でフィードバックする

XI. 求められる事前学習、事後学習およびそれに必要な時間

事前学習（10分）：認知心理学の基礎概念を確認する

事後学習（20分）：実験ミニレポートを完成させる、ミニテストに解答する

XII. コアカリ記号・番号

LL-01-01-02, RE-01-01-01, RE-01-01-02